年度　給与支払報告書（総括表）

年　月　日 提出

諏訪市長　宛

※種別	※指定番号	所轄税務署
		税務署

給与支払者の個人番号又は法人番号		事業種目	
郵便番号	〒	受給者総人数	人
（フリガナ） 所在地		提出市町村数	
（フリガナ） 名称		報告人員 特別徴収（給与天引）	人
		普通徴収（退職者）	人
代表者の職氏名印		普通徴収（退職者除く）	人
普通徴収対象者がいる場合、普通徴収切替理由書（兼仕切紙）に切替理由ごとの人数を記入の上、普通徴収対象者の給与支払報告書の先頭に入れて提出してください。また、給与支払報告書（個人別明細書）の「摘要欄」に該当理由の符号（普A～普F）を記入してください。		合計	人

連絡者の係及び氏名並びに電話番号	係　氏名 電話（　　）　－	特別徴収納入書	要　・　不要
会計事務所等の名称並びに電話番号	電話（　　）　－	払込を希望する金融機関の名称及び所在地	（名称） （所在地）

普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

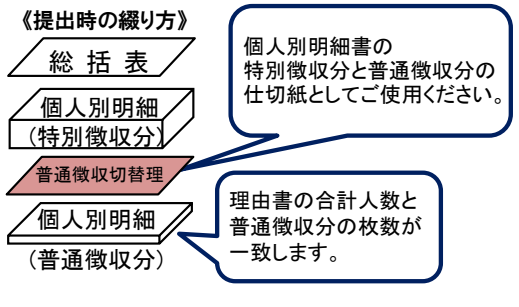
市区町村名		指定番号	
事業者名			

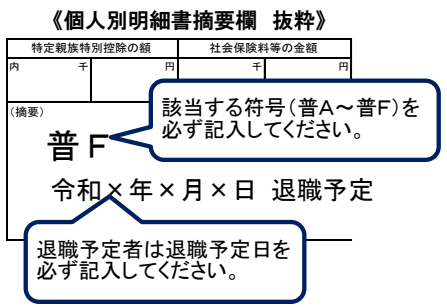
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総受給者数が2人以下 （受給者総人員から、下記「普B」～「普F」に該当する受給者（他市区町村分を含む）を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない（例：年間の給与支給額が112万円以下）	人
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）及び休職者	人
合　計		人

○ 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。
○ この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
○ 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

【普通徴収切替理由書の記入要領】

1　普通徴収切替理由に該当し、かつ特別徴収できない方がいる場合は、該当理由の「人数」欄に、人数（諏訪市内に居住の給与受給者のみ対象）を記入し、毎年1月末日までに、給与支払報告書と併せて提出してください。
2　該当理由が複数ある方は、該当理由のいずれか一つに人数を記入してください。
3　**符号「普A～普F」の6項目以外の理由（個人の希望、事務の増加、専任の経理担当者がいない等）による普通徴収への切替は認められません。**
4　普Aの理由に該当するかどうかは、他市区町村の居住者も含めて計算し、事業所全体で判定してください。
※普Aの人数欄には、諏訪市分のみを記入いただくとともに、2人以下であることを確認してください。
5　普Fの退職予定者は、個人別明細書の摘要欄に退職予定日を必ず記入してください。
6　eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力した上で、該当する符号（普Aなど）を摘要欄に記入してください。なお、普通徴収切替理由書の添付は不要です。





※普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替えができないことがありますので、ご注意ください。

〈お問合せ先〉　諏訪市役所 税務課 市民税係　TEL 0266-52-4141